

◆5歳～11歳のワクチン接種の問題のポイント！…リスクが大、ベネフィット？

- 厚生労働省ワクチン分科会5歳～11歳接種は「努力義務の対象としない」。
→その理由としてオミクロン株に対する効果のデータが限定的である。
- 後藤厚生労働大臣のワクチン効果の驚きの国会答弁
→オミクロン株の5歳から11歳の直接のデータは現時点では存在していない。
→薬事食品衛生審議会においても、成人と同様の効果があると推測されている。
→有効性確認は直接のデータの確認と言う事から言えば行われてはいない。
- 5歳～11歳ファイザーワクチン説明書に書かれている内容
→特例承認医薬品、劇薬、処方箋医薬品、生物学的製剤と記載。
→長期安定性に係る情報は限られている為、製造販売後も情報収集中と記載。
→本剤の予防効果の期間は確立していないと記載。

○コロナ感染の被害よりワクチン接種の被害の方が多し！

- 鎌倉市民10代の接種4時間後死亡者発生
→医師はワクチンの因果関係あり、その他の要因無し、で報告を上げている。
- ワクチン2回接種後コロナに感染して10代死亡者がさいたま市で出た。
- 東京都でファイザー(株)取締役執行役員が教育委員会委員に任命される。
- ニューヨーク保険当局研究結果では効果が1ヶ月半で5～11歳は68%⇩12%に落ちた。
- 米国5歳～11歳ワクチン副反応調査 CDC 2021/11/03～12/19 約3万接種
接種部痛み55.8%、だるさ25.9%、頭痛19.8%、発熱13.4%、日常生活に支障7.4%、
登校できない10.9%←なんと恐ろしいデータでしょうか？

◆ワクチン接種はおかしな事だらけ！

- 接種後副反応報告の死亡者1,474人(2020/02/18発表)
- 海外ではブレイクスルー感染が多発。
- 接種しても感染します、接種しても人にうつします。
- 7割の接種で集団免疫ができて感染収まると言っていた。
- 鎌倉市は接種率86.35%(2022/01/03)←令和4年は接種者の感染爆発！
- 発症予防効果95%なら感染収まっているはず←これは接種者が100人感染したら、症状ありが5人、無症状が95人と言う意味。
- ファイザー&モデルナの交接種のメーカー治験なし←被害出た時わからない
- 3回目接種のワクチンは有効期限を延長して使用
- 異物混入していてもそのまま同じロット番号のワクチンを使用

◆懸念される副反応・副作用…副反応を国は殆ど認めません、なったら泣き寝入り

- ①血栓症 ②心筋炎 ③ギランバレー症候群 ④免疫低下・免疫不全 ⑤ADE
- ⑥自己免疫疾患 ⑦不妊 ⑧がん ⑨プリオン病・ヤコブ病←あらゆる事が不明です

↑詳細↓



◆2020/03/13 特別号鎌倉市議会議員・長嶋竜弘 (完全無所属)



◆全国有志議員の会

北海道有志議員の会を皮切りに様々な「有志の会」が立ち上がっています。会長池田としえ日野市議。



2020/02/23



長嶋 HP

◆コロナパンデミックは「パズルの絵」…ピースをハメて完成したらわかる

- ①パンデミックでは無くプランデミック。誰かの利益の為に計画された事。
- ②DS(デブステート)がグレートリセットした先の世界を目指している。
- ③プランデミックの内容のストーリーは公開までされている。
→是非シノケンさんの動画をご覧ください。



シノケン動画

- ④武漢ウイルス研究所で人工的につくられたウイルス？
- ⑤何故、ウイルスの存在証明がされていないのか？
- ⑥仕組まれた最強のツール、PCR検査。
- ⑦mRNAワクチンは特例承認の臨床試験でデータ収集中の人体実験。
- ⑧これからの狙い、遺伝子治療が大々的に始まる？
- ④抗体の親和性成熟が起こる

◆何をすれば変えられる？…議員や役人との関わり方は？

- ①情報公開請求は所管省庁・行政で存在の確認をしてから。
- ②請願・陳情は議会によって扱いが違う。文章もテクニックが必要。
- ④街宣・チラシ配り・ロコミ、草の根運動で伝える事が一番重要。
- ⑤うちの街の議員は誰も話を中々聞いてくれない？
→突然行ってもダメ。今まで応援して関わった？貴方の街の投票率は？



2020/02/22
情報リンク集



2020/02/10
予算質疑



2020/02/28
止める為に



2020/03/04
反対討論

そのワクチン接種、

ちょっと待って!



子どものコロナワクチン接種の前に 知っておくべき7つのこと

1

ワクチン接種後に1431人亡くなっている

重篤者は6165人。これは厚生労働省が公式に発表している人数です。健康だった方が接種後に突然亡くなったり、体調が悪化して回復せずに苦しんでいる方がたくさんいますが、ほとんどはワクチンとの因果関係不明とされ報告さえされていません。昨年11月には鎌倉市で13歳男児が接種4時間後に亡くなるという痛ましい事案も発生しています。世界では2022年1月までに、接種後に心停止となったアスリートは484人、死亡は281人報告されており、これは例年の5倍以上に値します。

https://goodsciencing.com/covid/athletes-suffer-cardiac-arrest-die-after-covid-shot/

参考・関連資料



第74回厚生科学
審議会予防接種・
ワクチン分科会副反応
検討部会



コロナワクチン
副反応データベース



「接種後に13歳
少年が死亡、一体
何があったのか？」
★CBCテレビ
大石氏による解説



ワクチン副反応
死亡ツイートまとめ
★メナリオさん

2

新型コロナワクチンは実験的遺伝子製

2021年10月に行われた「世界保健サミット」で、世界的薬品会社バイエルの社長が「mRNA ワクチンは遺伝子治療の一例であるが、2年前に一般市民を対象に、そうした治療を受けたいか?と聞けば95%は拒否しただろう」と述べました。また、ファイザー・モデルナのコロナワクチンは現在まだ臨床試験中です。(終了予定日:ファイザー2023年5月モデルナ2022年10月)

2021年12月3日に新たにファイザー・モデルナ共に心筋炎が「重大な副反応」として追加されたように、まだ現時点ではわかっていない副反応や影響が存在する可能性があります。大規模な接種は人類初の遺伝子ワクチンであり、接種後の発熱などの副反応だけでなく、中長期的な安全性も、人体への影響も不明です。

メディアではほとんど報道されないのはどうしてだろう? 北極圏では心筋炎を理由に30歳以下の男性のモデルナ製ワクチン接種は中止されているのに、どうして日本はまだ使っているの?

このチラシ作成は↓

保護者のみなさまへ

子どもたちを守るために一緒に行動しませんか?

【私たちにご連絡ください! kodomo-mamoru.net】



3

ワクチンは感染を防がない

mRNA ワクチンは細胞内でウイルスのスパイクタンパクを作り、それに対する中和抗体を作ることで感染を防ぐとされていますが、実際には新型コロナウイルスは細胞内に入る前の鼻腔内や咽頭の粘膜で増殖するため、感染することもさせることも防ぎません。2022年1月12日に米国国立アレルギー感染症研究所のファウチ所長が「ワクチンを接種していないに関わらず、ほぼ全ての国民がオミクロンに感染するだろう」と述べ、1月18日医学誌ランセットに3回目のブースター接種を行ってもオミクロン株の感染を防ぐことができないとする南アフリカの研究が掲載されました。



4

子どもの重症化はごく稀

10代のワクチン副反応と感染状況

	ワクチン接種後	新型コロナ陽性者	10代コロナ陽性者
死亡	5人	3人	0.002%
重篤	341人	12人	99.93%

! 亡くなった3人のうち2人は重度の基礎疾患があり、1人は交通事故で死亡後に行ったPCR検査で陽性だった方です。

子どもは新型コロナウイルス感染の入口となるACE2受容体が少なく、自然免疫が優れていることなどから感染しづらく、重症化もしにくいと言われています。また、ロイター通信は1月19日「自然免疫はワクチンによる免疫より優れている」とする米CDCの研究を報じました。

5

変異株にはほぼ効果がない

ワクチンで細胞内に作られるスパイクタンパク質は、初期の武漢型ウイルスの表面のスパイクタンパク質をもとに設計されていますが、デルタ株、オミクロン株をはじめとする変異株は、そのスパイクタンパク質が変異することによって生まれています。こうした変異はコロナウイルスなどのRNAウイルスの特徴であり、今後もウイルスは変異し続けるため、今後流通する全てのワクチンは型落ちの「効かないワクチン」ということとなります。



ちなみに

デルタ株・オミクロン株は弱毒化

重症の肺炎を引き起こすとされた初期の武漢型コロナウイルスは、度重なる変異で既に消失し、現在主流となっているデルタ株やオミクロン株は上気道で増殖する一般的な風邪ウイルスになりました。ウイルスは変異を繰り返すと感染力が上がるのに対し、弱毒化していく特性があり、実際に重症化率は著しく低下しています。



イギリスのジョンソン首相はオミクロン株が感染が拡大ピークアウトしたことを受け、「政府はマスク着用義務、コロナパスポートの提示義務を撤廃する」と発表しました。



カナダ論文

Bloomberg -
ブースター接種の繰り返し、免疫反応に
悪影響も - E.U. 疑問



デンマーク論文

英国保健安全保障庁によると、2回目接種後5ヶ月経つと発症予防効果は10%未満になると発表し、デンマークとカナダの新しい論文によると、2回接種後3ヶ月経つと接種者の方が未接種より新型コロナに感染しやすくなるという結果が報告されています。また、この免疫低下(キラーT等細胞抑制)によりがん細胞の増殖を助長することが示唆されています。

6

7

何が起きても国は責任を取らない

世界中で多くの接種後に亡くなったり後遺症に苦しんでいます、国は因果関係を認めず、副反応の治療費用は自己負担です。そして亡くなってから後悔しても、責任を追求しても、失った命は戻りません。現在アメリカでは生後6ヶ月からの接種に向け臨床試験を行っており、2022年中に承認される見込みですが、ファイザー社は、「2回の接種では十分な免疫反応を引き出せなかった」として3回接種が前提とされています。メディアの報道に振り回されることなく、大人たちが自ら調べて情報を確認し、何が本当に子どものためになるのかを慎重に判断しましょう。

接種する・しないは子どもには決められないよ! 子どもを守るために、大人がちゃんと考えてね!



5歳から11歳へのワクチン接種の効果とリスクを市民に伝える事を求める請願書

1. 請願の要旨

5歳から11歳へのワクチン接種の効果とリスクは、市民にとって難しい内容である。そこで、市民が理解するため、5歳から11歳へのワクチン接種の効果とリスクについて、専門家の先生方の意見を聴取した上で、その内容が5～11歳の児童の保護者にしっかり伝わるように広報して頂くよう求めて請願する。

2. 請願の理由

鎌倉市議会2月定例会において、新型コロナウイルスワクチンについて、5歳から11歳の児童を対象とした接種事業を開始する為の補正予算が提案される予定と聞いている。

しかし、衛生時報新年号には、医師会会長の言葉として「オミクロン株ほかの流行も想定され、ワクチン効果も不透明となり、対策が難しくなりました」と記載されており、果たして現在流行する変異株に対して、接種が予定されているワクチンが有効なのかどうか、疑問を持ったところである。

また、10歳以下のコロナ感染による死亡者は出ておらず、重症化の事例も数例であるが、その理由として、ACE2受容体が子どもの気道粘膜には少ない、重症化リスク因子となる基礎疾患が少ない、交差免疫を持つ、などが言われており、子どもに対するワクチン接種の必要性に疑問を持つと共に、接種する事によって自然免疫が抑制される事にも懸念を持つ。

ワクチンを打っても、新型コロナウイルスに感染することを防げない現状を考え合わせると、5歳から11歳の児童へのワクチン接種の必要性、有効性について疑問を持つところである。

一方、10代のワクチン接種による副反応被害は心筋炎・心膜炎を始め非常に多く出ており、厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会への報告では、鎌倉市における新型コロナワクチン接種後死亡した10代の子どもの事例が報告として上がっており、搬送先医療機関の判断は、ワクチンの因果関係について関連あり、他要因の可能性の有無について無しとしているが、市民に対してこのようなリスクの可能性に関する情報も共有することが必要であると考えます。

以上の事から、5歳から11歳へのワクチン接種の効果とリスクが市民にしっかり伝わるように広報して頂くよう求めて請願する。

以上

令和4年2月8日

提出者 鎌倉市長谷2-18-4
スト・ワク 市民ネットワーク
代表 児山秀幸



鎌倉市議会議長 中村聡一郎 様

◆請願と陳情の違い

請願は憲法16条で国民の権利として保障。紹介議員が必要。陳情は位置づけは特にないが、議会によって扱いが異なる。結果に法的拘束力はない。



◆鎌倉市でワクチン接種後亡くなった10代の方のご遺族のメッセージ

コロナワクチン接種後死亡した10代の件を取り上げ、警鐘を鳴らしていただきありがとうございます。

私の大切な大切な子どもは、ワクチン接種数時間後、あまりにも突然変わり果てた姿となり、旅立ってしまいました。

あれから何もかも信頼できず、他人の声も入って来ず、悲しく苦しく情けなく、もがき続けながら日々を生きています。

子どもの生きた証を、少しでも意味のあるものにした。

ようやくそんな気持ちを持ち初めましたが、どうすればいいのか、何が正しいのかわかりません。

どうか正しい情報を広く発信し、せめて未来ある若者の命・健康な身体を守ってください。

メールの件を議会でお話しいただいて構いません。

ただ、遺族の心情を共有していただきたいのではありません。

【命】【健康な心身の保持】を最優先に考えた、正しい情報発信と行動を願っております。

「助かるはずの命を助かるはずだった命にしない」ジャパンハート活動の、このフレーズはグサッと心に刺さりました。

今は、子どもの命にかえて、被害を受けなくて良いはずの多くの若者の命と健康な心身を救っていただきたい。ただそれだけです。

何がなんでも、子どもたちへの接種は中止してください。

これ以上、未来のある子ども達に被害を与えないでください。

新型コロナウイルスとワクチン接種後の健康状況調査についての陳情

1. 陳情の要旨

鎌倉市内において、新型コロナウイルスにかかった方の数及びかかった後の健康状態、ワクチン接種した方の数及び接種後の健康状態をアンケート等で調査し、広報等で市民に公表するよう、市に働きかけることを求める。

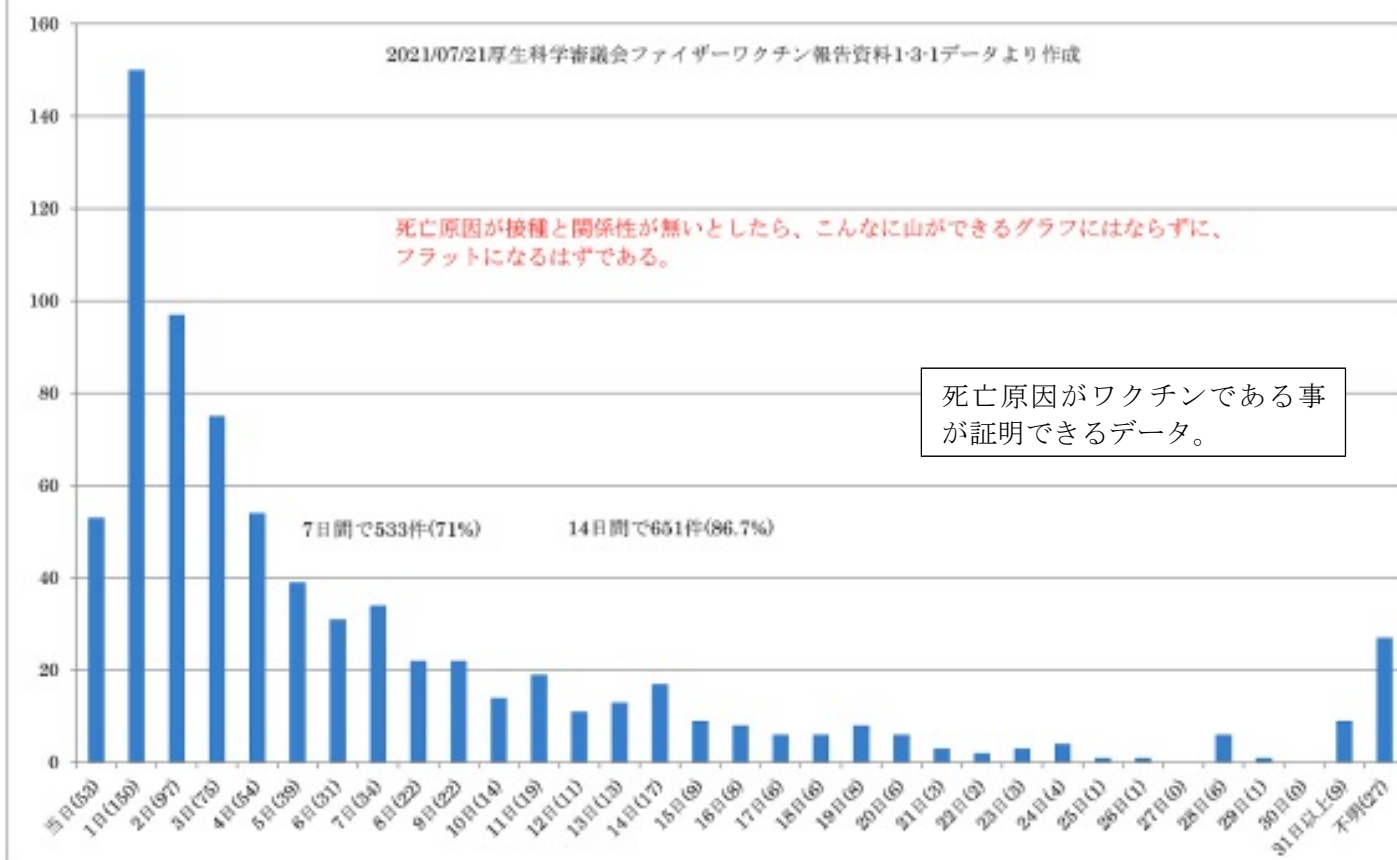
2. 陳情の理由

新型コロナウイルスの第6波の到来が叫ばれる中、第3回目のワクチン接種、5～11歳の子どもへのワクチン接種、ワクチン・検査パッケージの導入などが問題となっております。そもそも、新型コロナの罹患でどの程度の死亡や重症があったのか、新型コロナワクチンの接種により、どの程度の副反応被害があったのか等がわからなければ、市民としても積極的に接種してもらうべきか、否かなどを判断できません。

そこで、市民にアンケート調査を行い、市内における実態を周知していただけないでしょうか。ご検討、よろしく願います。

以上

新型コロナワクチン接種後死亡例751例の死亡までの期間



◆浜松市コロナ感染者のワクチン接種比率

年齢 →接種率	感染者数	未接種者数	接種者数(率)
20代 → <u>82.3%</u>	268	50	218(81.34%)
30代 → <u>83.1%</u>	416	58	358(86.05%)
40代 → <u>86.8%</u>	387	43	344(88.88%)
50代 → <u>89.4%</u>	171	16	55(90.64%)
60代 → <u>92.0%</u>	112	9	103(91.96%)
70代 → <u>93.7%</u>	93	10	83(89.24%)
80~ →	82	12	70(85.36%)

ワクチン接種してもしなくても感染率は変わらない事が証明できるデータ。

画面サイズで表示

	~9歳	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代~	計
新規感染者数	506	320	268	416	387	171	112	93	82	2,355
未接種	506	162	50	58	43	16	9	10	12	866
1回のみ接種	0	5	1	2	3	2				13
2回接種完了	0	153	217	356	341	153	103	83	70	1,476



2022/03/12
浜松市データ